

## 質問回答書

件名 神町小学校改築工事（建築主体）

番号	仕様書 ページ	図面 番号	質問事項	回答
1		A-104 A-107	A-104・107 図で-27 が 2 か所です。 内訳書（N o 76）AWではAW-27 が 3 か所です。 どちらを正考えればよろしいでし ょうか。ご指示ください。	AW-27 は 2 か所が正です。
2		A-104 A-107	A-104・107 図でAD-6 が 2 か所で す。内訳書（N o 77）では、AD-6 が 1 か所です。 どちらを正考えればよろしいでし ょうか。ご指示ください。	AD-6 は 2 か所が正です。
3		A-103 A-108	A103・108 図でSD-2 が 2 か所で す。内訳書（N o 79）ではSD-2 が 1 か所です。 どちらを正考えればよろしいでし ょうか。ご指示ください。	SD-2 は 2 か所が正です。
4		A-103 A-104 A-109	A103・104・109 図でWD-16Bが 2 か所です。内訳書（N o 85）ではWD -16Bが 3 か所です。 どちらを正考えればよろしいでし ょうか。ご指示ください。	WD-16B は 2 か所が正です。
5		A-103 A-104 A-111	A103・104・111 図でTB-9 が 9 か 所です。内訳書（N o 89）ではTB-9 が 8 か所です。 - どちらを正考えればよろしいでし ょうか。ご指示ください。	TB-9 は 9 か所が正です。
6		A-114 A-115 A-116	A-114・115・116 図でF-3Aが 11 か所です。内訳書（N o 107）ではF-3 Aが 12 か所です。 どちらを正考えればよろしいでし ょうか。ご指示ください。	F-3A は 11 か所が正です。

7	A-136 A-138	A136・138 図でE-8 掲示板が二重線で消されています。内訳書（N o 118）ではE-8 が3か所です。 どちらを正考えればよろしいでしょうか。ご指示ください。	E-8 は削除が正です。
8		敷地西側の駐車場エリアを、現場事務所及び作業員駐車スペースに利用する事は可能でしょうか。（全工事期間）	工事期間は可です。
9		敷地西側の道路を、工事の搬入路に利用したいのですが、可能でしょうか。	今年度より道路工事を行う為、道路工事受注業者との調整が必要です。
10		学童保育エリアを、作業スペースに利用する事は可能でしょうか。	今年度建設工事予定の為、不可です。
11		敷地の一部、中庭部分が現状で周囲より低い状況ですが、根伐り土で埋戻し、工事の作業スペースに利用してよいでしょうか。 また、工事完了時に現状の高さに鋤取りを行う必要があるか、ご指示ください。	外構工事が始まるまでは可です。 外構工事発注後、使用可能期間・鋤取りレベル等詳細は外構工事受注者との協議によります。
12		残土の場外処分で、指定の場所があればご指示ください。	特に指定はございません。
13		グラウンド部分を埋戻し土置場に利用する事は可能でしょうか。	グラウンド工事発注までは可です。
14		本工事に関連する、他の工事等の発注予定及び時期をご指示ください。 ・西側道路の整備工事 ・西側駐車場エリアの整備工事 ・学童保育所エリアの整備工事 ・校舎廻り外構工事 ・グラウンドの整備工事 ・その他関連工事	工事期間は以下のとおりです。（現段階での予定です） ・西側道路工事 平成 31 年 7 月～12 月頃 ・西側駐車場整備工事 平成 33 年 2 月～3 月頃 ・学童保育所整備工事 平成 31 年 9 月～平成 32 年 3 月頃 ・校舎廻り外構工事 平成 32 年 3 月～11 月頃 ・グラウンド整備工事 平成 32 年 6 月～11 月頃

15		A-136	黒板類リストで、アルミ掲示板E-6が24箇所とありますが、内訳書で18箇所となっています。 どちらが正かご指示ください。	E-6は18か所が正です。
16		A-136	黒板類リストで、アルミ掲示板E-7が24箇所とありますが、内訳書で18箇所となっています。 どちらが正かご指示ください。	E-7は18か所が正です。
17		A-136	黒板類リストで、アルミ掲示板E-8が0箇所とありますが、内訳書で3箇所となっています。 どちらが正かご指示ください。	質問7と同じ
18	内訳書	No.7	土工事において、埋戻し及び盛土B種 合計4,980 m <sup>3</sup> については、根切土を敷地内に仮置きするスペースがあるものと考えてよろしいでしょうか。	グラウンド工事発注までグラウンド部分に仮置きは可能です。
19	内訳書	No.60 No.177	軽量鉄骨壁下地90型及び100型ですが、ライニング以外の範囲が不明です。 ご指示願います。	90型はライニングのみとします。内訳書の90型199 m <sup>2</sup> は65型に読み替えてください。100型はB1通り、控室と廊下2間の間仕切壁です。
20	図面 内訳	A-21 No.61	天井点検口についてRWB部はすべて目地タイプ、その他は額縁タイプと図面に記載ありますが、内訳では枠タイプと記載されています。 全て目地タイプと考えてよろしいでしょうか。	図面を正とし、RWB部は目地タイプ、その他は額縁タイプ（天井色合わせ）とします。
21	図面	A-21～ 24 A-32	矩計詳細では、2階女子WCの壁防水GB t12.5+9.5がスラブまで張り上げられていますが、全てのWC廻りの壁GBはスラブまでと考えてよろしいでしょうか。	結構です。
22	図面	A-35	多目的室の天井仕上で、天井端部 LGS下地 9.5GB+t12RWBとありますが、t15RWBとの張り分けの範囲をご指示願います。	t12RWBは周囲(幅100程度)とし、その他はt15RWBとしてください。
23	図面	A-110	WD-29Bについて数量がありませんが、欠番と考えてよろしいでしょうか。	WD-29Bは欠番とします。 又、WD-29AをWD-29に訂正します。

24	図面	A-12 A-34	25mプール底盤のレベル調整ポリスチレンフォームについて、仕様をご指示ください。	押出法ポリスチレンフォーム保温材 2種 b 程度。
25	図面	A-22 A-48 A-110	郷土資料室 壁木格子について、仕上表及び展開図では 60×120@150、平面詳細図では 40×120@120 とあります。(建具表WD-31A, 31Bは、見付40@120)。どちらが正かご指示願います。	40×120@120 を正としてください。